

## 平成29年度 学校評価アンケート(年間評価)結果について

### 1. 生徒アンケート集計と分析

質問項目	重要度	実現度
周りの人を大切にしている	6.6	5.8
授業に必要な準備ができている	6.7	5.8
学校のきまりや約束事を守っている	6.4	5.7
係やそうじ、委員会の仕事がしっかりできている	6.3	5.6
学校に行くことが楽しい	6.2	5.5
家族の一員としての役割を果たしている	6.1	5.1
あいさつを積極的にしている	6.2	5.1
言葉つかいに気をつけている	6.2	5
先生に気軽に相談できる	5.9	4.8
授業は集中して受けられる	6.5	5
学校からの配布物(プリント等)は保護者に渡している	6.3	4.7
授業の内容はよく分かる	6.6	4.8
規則正しい生活ができている	6.3	4.6
家庭学習は、毎日2時間程度できている	5.7	3.7
授業以外で1日あたり30分程度、本を読んでいる	4.7	2.7

#### ○数値の計算方法について

重要度「とても重要である」…7「やや重要である」…5「あまり重要でない」…3 「重要でない」…1

実現度「とても出来ている」…7「やや出来ている」…5「あまり出来ていない」…3「出来ていない」…1

※達成度が高い(重要度が高く、重要度と実現度の差が小さい)項目の順に上から並べてあります。

中間評価と同様「周りの人を大切にしている」の項目が重要度も実現度も1位となっており、神川中学校の生徒の優しくて思いやりのある様子が表れたとうれしく感じます。また、「授業に必要な準備ができている」「学校の決まりや約束事を守っている」「係やそうじ、委員会の仕事がしっかりできている」といった基本的なことがしっかりできていることは社会に出たときに大変役に立つ大きな力だと考えることができ、非常にうれしい結果となっています。周りの人を大切にし、決まりや約束を守って自分の役割をしっかりこなす仲間と共に学ぶことが、「学校に行くことが楽しい」につながっていると思います。

「授業以外で1日あたり30分程度、本を読んでいる」はまだまだ低い値が出ていて残念ですが、「家庭学習は、毎日2時間程度できている」の項目が中間評価の時には3.1ポイントであったのが、年間評価では3.7ポイントに上昇していることが注目されます。3年生が進路に向けて努力を積み重ねたことが大きな要因と考えられます。1,2年生も上級学年への準備を確実に進め、4月から頑張ろうではなく、今から頑張り始めましょう。

## 2. 保護者アンケート集計と分析

質問項目	重要度	実現度
子どもは学校に楽しく通っている	6	4.9
子どもは、授業に必要な準備ができている	6.3	4.8
子どもとふれあいや話し合いの時間をもつように心がけている	5.8	4.4
学校からの配布物(プリント等)は必ず見ている	5.4	4.1
子どもの規範意識の向上に努めている	5.4	4
PTA活動に積極的に参加するようにしている	3.9	2.3
子どもに家族の一員としての役割をつくるようにしている	5.3	3.8
学校は一人ひとりを大切にした教育活動をすすめている	5.5	3.8
保護者が学校に相談したり行きやすい雰囲気がある	5.3	3.6
学校で分かりやすい授業ができている	6.2	4.2
子どもが、正しい言葉づかいができるように努めている	5.5	3.7
早寝早起き朝ごはんなど、規則正しい生活習慣づくりに努めている	5.7	3.8
授業内での学力向上に期待している	5.9	3.8
子どもの家庭学習は、毎日2時間程度できている	5.4	2.8
子どもは、授業以外で1日あたり30分程度、本を読んでいる	4.9	2

### ○数値の計算方法について

重要度「とても重要である」…7「やや重要である」…5「あまり重要でない」…3 「重要でない」…1

実現度「とても出来ている」…7「やや出来ている」…5「あまり出来ていない」…3「出来ていない」…1

※達成度が高い(重要度が高く、重要度と実現度の差が小さい)項目の順に上から並べてあります。

「子どもは学校に楽しく通っている」の項目が達成度も実現度も1位となっています。また、上位5項目はほぼ中間評価と変わっていません。保護者の方が子どもたちの心身ともに健やかな成長を願っておられることが表れ、学校も同じことを目指していく気持ちをもっております。保護者の方々が重要とっておられることは達成度としても高くなっていることがわかります。

「家庭学習は毎日2時間できている」と「授業以外で1日あたり30分程度、本を読んでいる」の2項目は重要度としては5.4ポイントと4.9ポイントとなっており、重要とっておられることとは反対に実現度が低く、なかなか思うようには進まない大きな課題と考えられます。

中間評価と同様「授業内での学力向上に期待している」と「学校でわかりやすい授業ができている」の項目でも重要度は高いが、実現度が低くなっています。今後も、学校ではわかりやすい授業を目指し、授業研究を通して授業改善をすすめていく必要を感じています。